

商船高専に電子部品贈呈



電子部品を寄贈した浜本社長(右)に感謝を述べる辻校長(中)と河野さん

卒業生が就職 広島企業の

機械設計業のダイコト用の電子部品を贈った。

1テクノ(広島市中区)は14日、発行額に応じて教育機関に備品を贈る広島銀行の私募債を活用し、大崎上島町の広島商船高専にロボット用の電子部品を贈った。同高専の卒業生がダイコトテクノに就職したのが縁。私募債は5千万円を発行し、手数料のうち約10万円分を

寄付に充てた。部品はロボットの速度を制御するためのセンサーなど19個で、25日に国技館(東京)である高専ロボットコンテスト全国大会に出場する「SES同好会」が使う。

この日は同高専で贈呈式があり、浜本英亮社長(51)が辻啓介校長と同好会メンバーの電子制御工学科5年河野龍紀さん(20)に渡した。河野さんは「県内の企業から善意をいただいたことは、全国大会に向けて頑張る励みになる」と喜んでいった。

(山田祐)